

食品ロスを減らすためにできること



食品ロスとは、食べることができたのに廃棄された食品のことです。日本では、年間約2,759万tの食品が捨てられていて、そのうちまだ食べられるものは643万t。一人ひとりが食べ物をもっと無駄なく大切に消費する必要があります。毎日の生活で、できることから少しずつ取り組むことで、廃棄量を削減できます。



NO-FOODLOSS PROJECT

もったいないをもう一度意識して食品ロスは減らせます

日本の食品ロス量は、年間643万tで、毎日10tの大型トラック約1,700台分の食品を廃棄していることとなります。国民一人当たりで換算すると、毎日お茶碗1杯分の約139gで年間51kg。大量の食品ロスが発生すると、ごみ処理に多くのコストがかかり、可燃ごみとして燃やすことで、CO₂排出などの環境問題も発生します。

捨てた理由で、最も多いのが全体の57%を占める食べ残し。次に傷んでいたが23%で、期限切れの11%です。買い物ときは「買いすぎない」、料理を作る際は「作りすぎない」、外食のときは「注文しすぎない」、食べ物にもったいないをもう一度意識して食べることが重要です。

本市では可燃ごみのうち、約4分の1を占めるのが食べ残しなどのごみです。これらを削減して全体の廃棄量を減らすために、平成30年に「食品ロス削減アクションプラン」を策定。排出量の目標値を定め、減量や資源化の推進を図っています。平成30年度のごみ排出量は、約5万3,477t。一人一日当たり約736gでした。令和2年度までに一人一日の排出量を15g減らし721gにすることが目標です。4R運動のり

デュース「Reduce（減らす）」を実践し、日常生活の少しの工夫で、食品ロスは減らせます。

賞味期限が切れていないのに、保管されたままになっている食品は、フードバンクが活用できます。まだ食べることができる食品や食材を家庭や企業などから引き取り、食べ物を必要としている人たちや施設などへ無償で届ける活動です。県内では「フードバンクちば」が年3回程度、フードドライブを開催して食品を集めています。

次回は令和2年1月15日(水)～2月28日(金)を予定。フードバンクちば〒260-0045千葉市中央区弁天2-16-14大野マンション101へ送付するか、市社会福祉協議会へ直接お持ちください。

資源物を回収する「再くるくん協力店」

市では、紙パックやトレイなどの回収ボックスを設置して、ごみの減量化や再資源化に取り



店舗によって回収品目はさまざまです

組む店舗を八千代市ごみ減量協力店（再くるくん協力店）として、現在12店舗を認定しています。資源を回収している店舗を、回収品目に応じて点数化し、星の数でランク付けしています。市が資源物として回収していない卵パックやペットボトルキャップを、資源物として回収している店舗もあります。今年の7月から、新たにイオン八千代緑が丘店が加わりました。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

【再くるくん協力店一覧】

☆☆☆	イオン八千代緑が丘店、マルエツ八千代中央駅前店、フードスクエアカスミゆりのき台店、コープ八千代店
☆☆	ヤオコー八千代大和田店、カスミ八千代大和田店、リブレ京成高津店
☆	ノジマユアエルム八千代台店、ノジマイオン八千代緑が丘店
	魚次ゆりのき店、カメラのキタムラ八千代中央店、クリエイトエス・ディー京成大和田店

どんと祭り会場でリサイクルフェアを行います

10月19日(土)・20日(日)の八千代どんと祭りでもリサイクルフェアを行います。缶やペットボトルなどの資源物を利用したゲームや工作。家庭から出る植物性食用油の回収と、ごみ分別などのパンフレットの配布も行います。

八千代フリーマーケットを開催

八千代フリーマーケット実行委員会では、家庭でいらなくなった物の再利用を目的に、フリーマーケットを開催します。市役所の駐車場には限りがありますので、公共交通機関のご利用を。今回の出店者の募集は終了しています。

▶日時 10月26日(土)午前9時～午後1時
雨天時は27日(日) ▶場所 市役所駐車場

お問い合わせは
グリーン推進課
☎483-1151(代表)へ

1 リフューズ Refuse 断る
ごみになるものは断る

- 買い物の時には、マイバックなどを使いレジ袋を断る
- 店での過剰な包装は断る
- はしやスプーンをもらわない

2 リデュース Reduce 発生抑制
ごみを減らす

- 生ごみ袋の肥化容器などを活用する
- 生ごみの水はしっかり切る
- 洗剤やシャンプーなどは詰め替え商品を利用する
- 食料品は食べられる量を購入し、食品ロスを減らす

3 リユース Reuse 再使用
繰り返し使う

- 家具や家電は修理して長く使う
- フリーマーケットやリサイクルショップを利用する
- 不要となった衣類や家具は必要な人に譲る
- 使用済み用紙（片面コピー）の裏面利用を行う

4 リサイクル Recycle 再資源化
資源として再生する

- 再利用できないごみは、正しく分別する
- 古紙や使い終わった衣類は集団回収に分別して出す
- 再生品やリサイクルしやすい商品を購入する

広告

広告